

第11回 次世代育成環境ランキング（2015年度）

（主要62都市、東京23区）

1. 本調査について

- 1) 内容：各種統計データなどを当NPO独自の基準で評価したもの。
- 2) 目的：次世代育成環境(出産、乳幼児保育、児童福祉、児童養護、児童保育、母子福祉、小児医療など)は自治体間に相当の格差が見られる。「市民による健全な監視役」として、各都市の環境評価を行うことで、自治体の動機付けと一般市民の意識向上に寄与する「頑張っている自治体の私設応援団」となることを目指すもの。
- 3) 調査対象：東京23区、地方自治法の定める政令指定都市と中核市の合計85都市
- 4) 今後の予定：一回(春頃)継続して作成・公表する。

2. 調査結果

1) 「次世代育成環境ランキング」2015年度

① 20政令市の上位6自治体

	総合順位	出産環境	乳幼児保育	児童福祉	児童養護	児童保育	母子福祉	小児医療
北九州市	1位	3位	5位	8位	15位	15位	5位	1位
岡山市	2位	2位	3位	13位	2位	10位	20位	3位
大阪市	3位	4位	4位	3位	1位	5位	3位	14位
熊本市	4位	8位	6位	14位	12位	17位	1位	5位
京都市	5位	1位	2位	15位	11位	14位	4位	15位
神戸市	6位	6位	14位	1位	10位	1位	7位	13位

② 42中核市の上位12自治体

	総合順位	出産環境	乳幼児保育	児童福祉	児童養護	児童保育	母子福祉	小児医療
旭川市	1位	2位	19位	11位	3位	3位	11位	1位
久留米市	2位	17位	7位	11位	26位	12位	5位	8位
鹿児島市	3位	6位	15位	11位	2位	6位	1位	26位
和歌山市	4位	10位	28位	5位	1位	10位	19位	2位
下関市	5位	5位	9位	1位	24位	8位	37位	13位
長野市	6位	16位	6位	11位	31位	4位	10位	25位
長崎市	7位	14位	11位	11位	5位	5位	25位	17位
函館市	8位	1位	18位	6位	30位	16位	2位	20位
金沢市	9位	7位	1位	9位	7位	7位	23位	41位

那覇市	10位	29位	33位	11位	33位	2位	4位	4位
高知市	11位	15位	16位	2位	22位	1位	15位	29位
富山市	12位	11位	3位	11位	35位	31位	28位	18位

③ 東京 23 区の上位 7 自治体

	総合 順位	出産 環境	保育 環境	児童 福祉	幼児 保育	児童 保育	小児 医療
千代田区	1位	1位	7位	23位	1位	11位	13位
杉並区	2位	19位	11位	12位	6位	13位	1位
荒川区	3位	10位	1位	15位	12位	2位	15位
北区	4位	15位	3位	20位	4位	3位	9位
文京区	5位	4位	5位	4位	2位	9位	23位
渋谷区	6位	3位	20位	14位	8位	20位	2位
品川区	7位	12位	10位	9位	15位	1位	17位

2) 東京 23 区

- ① 出産環境： 病院・診療所は千代田、新宿、渋谷が、医師・助産師・看護師・保健師は千代田、新宿、文京が充実。
- ② 保育環境： 保育所は葛飾、北、荒川が、待機児童は千代田、杉並、港が少ない。
- ③ 児童福祉： 児童福祉施設は墨田、新宿、目黒が充実。
- ④ 幼児保育： 幼稚園は千代田、文京、台東が充実。
- ⑤ 児童保育： 学童クラブ施設は墨田、北、品川が、学童クラブ運営は文京、足立、台東が充実。
- ⑥ 小児医療： 平日夜間診療は杉並、渋谷、江戸川が、土曜診療は渋谷、杉並、世田谷が、日祭日診療は板橋、千代田、大田、杉並が、年末年始診療は杉並、世田谷、足立が充実。予防接種実施率は千代田、渋谷、江戸川が高い。

3) 主要 62 市

- ① 出産環境： 病院・診療所は北九州、函館、下関が、分娩取扱施設は京都、函館、岐阜が、分娩医師助産師は京都、前橋、岐阜が多い。
- ② 乳幼児保育： 保育施設は新潟、青森、高知が、保育時間は横浜、青森、富山が、0-2 歳児保育は新潟、宮崎、青森が、常勤保育士は新潟、青森、高知が充実。待機児童数は岡山、新潟、函館、いわき、前橋、高崎、富山、金沢、長野、岐阜、豊橋、豊田、福山、宮崎が少ない。
- ③ 児童福祉： 児童福祉施設は神戸、下関、高知が充実。
- ④ 児童養護： 児童養護施設は大阪、和歌山、鹿児島が充実。
- ⑤ 児童保育： クラブは千葉、大阪、旭川、高知、那覇が充実。
- ⑥ 母子福祉： 母子生活支援施設は熊本、鹿児島、函館が充実。
- ⑦ 小児医療： 平日夜間診療は北九州、和歌山、旭川が、土曜診療は北九州、旭川、大津が、日祭日診療は北九州、旭川、大津が、年末年始診療は北九州、和歌山、旭川が充実。



- 4) 特別表彰： 本調査の結果から、以下の自治体に「次世代育成優秀環境賞」を贈ることとした。
鹿兒島市、那覇市、江東区
3. 当法人について
- 1) 名称： 特定非営利活動法人(NPO)エガリテ大手前
 - 2) 設立： 2004年4月(NPO認証:2005年10月)
 - 3) 目的： 少子高齢化が急速に進む中で、男女共同参画社会の形成は、我が国の今後の発展のための最重要課題である。しかしながら、各種の法規制や制度導入は進められているものの、女性を取り巻く環境は十分なものとはいえず、いまだに男女格差・差別や前近代的な出産・育児・就労が続いているのが実態である。また、育児休暇や介護休暇の取得率、保育所の待機児数、子育てセンターの利用率などを見ても、制度やシステムの改善に加えて、その普及定着化と、女性を取り巻く社会の意識変化が求められていると言えるだろう。ところが、我が国の官庁や企業での不祥事の内部告発が後を絶たないことを見ても、組織による自浄・改善機能だけに期待することは難しく、社会の適正な監視や牽制が求められると言えるだろう。この法人では、次世代育成支援対策推進法により自治体や企業などが作成する「行動指針」「行動計画」の評価などの調査・研究を行ない、公表並びに、広報・出版、講演を行うとともに、あわせて行政や企業などへの提言を行うことで、男女共同参画社会の形成促進に寄与することを目的としている。ついては、この活動に、客観性、中立性、良識性、かつ非営利性が求められるため、特定非営利活動法人(NPO)とするものである。
 - 4) メンバー： 主婦やサラリーマンを中心に、弁護士、大学教授、公認会計士、医師、薬剤師、税理士、産褥ヘルパー、消費生活アドバイザー、シンクタンク研究者、社会福祉士、介護福祉士、統計専門家、アナリスト、中小企業診断士、衛生管理士、福祉サービス第三者評価調査者、フードアナリスト、宅地建物取扱主任など幅広い層からの参加を得ている。
 - 5) URL: <http://egaliteo.com/>
 - 6) 問合せ先: <http://egaliteo.com/inquiry> または furukubos@gmail.com
4. 参考資料： 調査の概要: <http://egaliteo.com/files/content/criteria2.pdf>

以 上